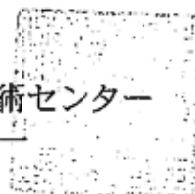


技 発 第 1 8 - 2 号
平成26年10月3日

社団法人 斜面防災対策技術協会

ご担当者 様

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
理事長 近藤 浩一



平成26年度「砂防地すべり技術研究成果報告会」の開催について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターに種々ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、研究開発助成事業として平成4年度から126課題の助成を行ってまいりました。本年度も昨年度に引き続いて「平成26年度 砂防地すべり技術研究成果報告会」を開催し、研究成果の一部を発表していただく予定でございます。つきましては是非ご出席いただきたく、下記のとおりご案内する次第です。

また、本報告会は土木学会の継続教育(CPD)プログラムに認定されております。

以上貴関係職員へご周知頂き、誠にお手数ではございますが

11月7日(金)までに 別添のFAX申込書 または 当センターホームページ (<http://www.stc.or.jp/>) 「申込フォーム」にてご返事いただきたく併せてお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成26年11月11日(火) 13:30~17:00
2. 場 所 砂防会館 別館シェーンバッハ・サポー「淀・信濃」
東京都千代田区平河町2-7-4
電 話 (03) - 3261-8386

○問い合わせ先：一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
企画部 担当：仲野
東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル
電 話 (03) - 5276-3271
FAX (03) - 5276-3391
URL: <http://www.stc.or.jp/>

平成 26 年度砂防地すべり技術研究成果報告会プログラム (予定)

開催日時：平成 26 年 11 月 11 日 (火) 13:30~17:00

場 所：砂防会館 別館シェーンバッハ・サポー (1階：淀・信濃)

※詳細・聴講お申し込みなどは随時ホームページに掲載する予定です。

13:30	開会挨拶	近藤 浩一 ((一財)砂防・地すべり技術センター 理事長)
13:35	来賓挨拶	大野 宏之 (国土交通省砂防部長)
13:40	発表 1	日本とスイスの掃流砂計測手法の比較検討 水山 高久(京都大学大学院 農学研究科)
14:10	発表 2	大規模深層崩壊発生メカニズムと危険箇所同定に関する水文・水質特性からの研究 松村 和樹(京都府立大学大学院 生命環境科学研究科)
14:40	発表 3	北海道の大規模災害解明のため、地名・市町村災害記録・アイヌ伝説などからの 資料収集及び現地調査 南 哲行(北海道大学大学院 農学研究院)
15:10	休憩(15分)	
15:25	発表 4	土砂災害警戒区域と土砂災害警戒情報に着目した土砂災害リスクの定量的評価 秦 康範(山梨大学医学工学総合研究部 土木環境工学科)
15:55	発表 5	誤報効果(いわゆるオオカミ少年効果)を考慮した災害情報の最適化に関する研究 小山 真人(静岡大学 防災総合センター)
16:25	発表 6	伊豆大島土砂災害の土砂移動特性 池田 暁彦((一財)砂防・地すべり技術センター 砂防システム研究室長)
16:55	閉会挨拶	安養寺 信夫 ((一財)砂防・地すべり技術センター 理事)
17:00	終了	

【事務局記入欄(返信用)】 お申し込みいただき誠にありがとうございました。

受付日 平成 年 月 日

お問い合わせ

ご登録を受け付けました。

事務局 03-5276-3271 企画部 仲野

平成 年 月 日()

(一財)砂防・地すべり技術センター
企画部 行

FAX: 03-5276-3391

「平成26年度 砂防地すべり技術研究成果報告会」参加申込用紙

「平成26年度 砂防地すべり技術研究成果報告会」への参加を申し込みます。

■所属機関

ふりがな	
名称	

■住所・連絡先

住所	〒	
代表連絡先	TEL :	FAX :

■参加希望者

1	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
2	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
3	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
4	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
5	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
6	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :
7	氏名		
	所属部署・役職	部署 :	役職 :

■どのようにしてこの報告会をお知りになりましたか(任意)

- 機関誌SABO 砂防学会誌 地すべり学会誌 当センターホームページ
当センターから配送している案内状 人からの紹介